

平成23年3月
第22号

自治連だより

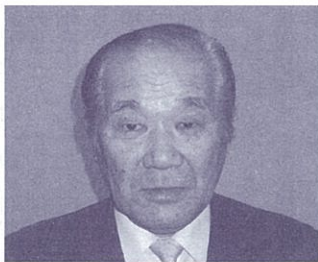
発行元 八千代市自治会連合会
代表者 齋藤勝廣
編集 八千代市自治会連合会
編集委員会

会長あつち

八千代市自治会連合会 会長 齋藤 勝廣
自治会連合会会員の皆様、日頃より、当自治会連合会の活動については絶大なご尽力を賜り、改めて厚く感謝申し上げます。
さて、当市の人口は19万3,383人、世帯数は80,531世帯(平成23年2月末現在)と急激に増加の一途をたどっています。自治会加入率は62パーセントと以前低い状況が続いていますので、当自治会連合会は更に多くの加盟拡大に努力してまいります。
昨年は、各地区の交通、道路整備、環境等さまざまな課題について、解決すべく市政懇談会を開催し、出来ることから改善することによって市民の「安心、安全」を図ってきました。
今後の取り組みについては、何時起きるか分からない災害時の対応について、昨年10月に八千代警察署との間に防災ネットワークを協定し、災害時のいち早い情報連絡と救援活動の迅速化を図ります。
市内には、少子高齢化による「介護、福祉、救急医療」の充実など地域の課題は山積しております。
住みよい町にするためには、自治会が中心となり相互扶助の精神による思いやりのある明るいまちづくりが求められています。
どうか、各自治会の皆様の旧に倍してのご理解、ご協力を節にお願ひ申し上げます。
結びに、会員の皆様のご健康と、ご多幸を心から祈念申し上げます。

豊田市長のつちあつち

八千代市長 豊田 俊郎



自治会の皆様方には、日頃より市行政にご協力を賜り、厚くお礼申し上げます。
昨年12月に行われました市長選挙におきまして、市民の皆様を始め各方面の方々からの力強いご支援とご理解をいただき、引き続き市政を担当させていただきますことになりました。厳しい財政状況の中ではありますが、2期8年の実績を踏まえ、今後も「一意専心」、持続可能な行政経営の確立に努めてまいります。
さて、今年の4月から10年間にわたる第4次総合計画がスタートいたします。「快適な生活環境とやすらぎに満ちた都市 八千代」を目指して、市民の皆様が、八千代市に住んでいてよかったですと実感できるまちづくりを進めていきたいと考えております。
また、平成22年度から26年度までの5か年計画で「人と人、人と自然がふれあい、潤いとやすらぎが溢れる水と緑のまちづくり」を目標に、「新川周辺地区都市再生整備計画」を実施しています。八千代市のシンボルである新川を中心とする、水と緑の貴重な空間を活かした市域全体のコミュニティエリアとして、公共公益施設を集積するなどの整備を進めてまいります。
自治会の皆様には、今後とも、より一層のご理解とご協力をお願い申し上げます。

視察研修会 「千葉県警察本部」



2月18日(金) 八千代市防犯組合連合会・八千代市自治会連合会共催による視察研修会を実施した。
警察本部広報センター「シーボックワールド」の米田様より組織・活動概要の説明を受けた。
千葉県は四方を川と海に囲まれた自然豊かな県である。広報センターは県民の皆さんと県警察とを結ぶ交流の拠点であり、情報の発信、学習環境の提供、そして皆さんの声を聞く大切な役割を担っています。ここで生まれる信頼関係は安全で安心して生活できる円熟した未来へ導くものであると考えています。本部は39ヶ所の警察署と連携しながら安全安心の保持に努めています。交通部は交通事故防止のため安全教育、指導取締りを強化して未然防止に努めています。生活安全部は悪質商法や経済事犯防止に務めると共に最近ではコンピュータやネットワークに依る犯罪防止が求められています。
地域部は安全で安心して生活できる生活環境を確保するという強い使命感のもと地域の安全を見守っています。
刑事部はテロや薬物密輸入防止に努めています。警務部は行政組織の一面を持っており第一線で活躍する警察官のバックアップを担い生活を守っています。
警備部は地震や台風、火災やガス爆発等大規模災害時に人々の生命を守る

特別の訓練を受けた部隊が活躍します。警察学校は業務上必要な心構え、教養知識、体力の養成、技能などを習得するための教育訓練を行っている。その他総務部があります。
交通管制センターは主要道路の交通状況の把握、規制等をモニター32台を見ながら行って安全で快適な道路環境の実現に努めています。
監視カメラ63台、車両感知器7,300台(超音波で通過車両を監視)、信号機7,700台(内LED10%)、信号機一基建立の費用700万円のことです。
通信指令室は県内の110番通報を受理しパトカーや警察官に指令を行うための施設です。24時間体制で3交代制で1名は女性である。受信台は24台で受信台の点灯色に意味がある。橙色は待機中、緑色は通話中で青色が点灯すれば重要事件を担当していることとなる。パトカーの位置や方向速度まで分かるそうです。警察官の居る位置も地図上に表示され分かる。我々が居る時間までの通報は524件で平均1日1,500件の通報がある。22年の通報件数は55万件で日本で7番目のこと。内68%が携帯電話からであるとのこと。緊急を要しないものは近くの交番や警察署にお願いしたいとのこと。携帯電話のGPS機能のものは数メートルから数十メートルの誤差で位置が分かるとのこと。普通の電話からの場合は目撃者、学校やバス停留所等と言う事が多くとのこと。ひったくりに遭った場合にすぐ携帯電話で110番すれば被害者の近くに人が居ることになり検挙率が高くなるそうです。パトカーは241台、白バイは117台とのこと。

「八千代市地域防災ネットワーク」

見学を終えて警察機構や活動内容を知って啓蒙と安心、安全に少しでも役立てたいと思った次第です。(荒井記)
八千代警察署と協定を結ぶ八千代市自治会連合会は、何時起きるか分からない災害時に備え役員会に於いて検討してきましたが、昨年10月14日八千代警察署に於いて協定を結びました。
当日は齋藤自治会連合会長、自治連役員11名そして石井安全環境部長と警察側は安達泉己署長と署員13名、又常岡消防長並びに消防関係者が出席し、協定式が行われました。
協定の目的については、地域住民の生命、身体及び財産を災害から保護し官民一体となり、災害時に於ける円滑な情報の早期連絡を迅速に行うことにより被害を最小限に防止することを含め、被害状況を警察署から県警本部に報告し広範囲な対応を図ることを目的としていた。
尚、自治連としては、各自治会長がそれぞれの地区の副会長に災害状況を報告し、副会長は警察に連絡をとることとするが、当然ながら八千代市総防災課、消防本部とも協力を図っていく。
八千代警察署より市民の「安心・安全」につながる防災ネットワーク協定を結んだことにより齋藤会長が感謝状を授与されましたので報告いたします。



八千代で生まれた世界の氷 コクボの

ロックアイス

小久保製氷冷蔵株式会社

本社 千葉県八千代市村上1739-4 ☎047(484)1169(代表)

ロックアイスは小久保製氷冷蔵(株)の登録商標です。

自治連規約改正について

自治連役員会は、来る5月22日(日)に開催予定の自治連総会で、左記のように規約改正(線部分を加える)の提案をする予定です。

第6条 この会は、次の役員を置く。ただしこの会の性格に鑑み、公職選挙法(昭和25年法律第100号)第3条に掲げる公職にある者及び八千代市に勤務する常勤の職員は役員になることができない。また、役員在任中にその職に就いた者は速やかに役員職を辞職するものとする。

改正案の公職選挙法第3条に掲げる公職にある者とは、国会議員・県・市議会議員・知事・市長などを指します。これまでは、市議会議員が自治会長となり自治連の役員に選出され、自治連副会長やその他の役員に就任した例がいくつかありました。市政そのものに直接関係する議員や職員と自治連の活動の在り方には、やや問題もあるとの意見もありました。役員会では、何回かにわたりこのことについて検討をした結果、自治連の自主的、そして主体的な活動を一層促進するために規約改正案を総会に提案することにいたしました。

この改正案が総会で承認されれば議員が自治会長・区長を兼ねることは可能ですが、自治連の役員には就くことができないこととなります。

各地区(大和田、高津・緑が丘、阿蘇、村上、八千代台、勝田台)の役員は新年度になってから地区ごとに選出されることとなりますが、総会で改正案が提案されることを念頭におかれて、地区での準備をお願いいたします。

5/22 23年度自治会連合会総会のお知らせ

平成23年度の自治会連合会及び防犯組合連合会の総会は5月22日(日)八千代市役所内の会議室で行う予定です。

平成22年度近隣七市住民自治組織代表者会議開催

期日 平成23年2月16日(水)
場所 浦安市消防本部
3階多目的ホール
時間 10:00~12:00
参加 市川市、鎌ヶ谷市、習志野市、船橋市、松戸市、八千代市、浦安市、それぞれの自治会代表者18名、役所関係者16名

オプザーバー 千葉市の自治会代表者2名
役所関係者3名
毎年恒例の代表者会議が浦安市で開催されました。前日の雪景色から当日は晴天に恵まれ、当市からは齋藤会長、土門副会長、行政側からは飯田副主幹、増田主査の4名が参加してきました。

今回のテーマは「防犯活動の現状と課題」について、各市とも市民の「安心安全」の為に取り組みについて順次発表されました。どの市も自治会を中心に防犯連や自主防災、学校、警察、企業、行政などあらゆる団体を通じて防犯パトロール強化、スクールガードなど地域のアイデアを出し合い犯罪防止のために積極的な活動を展開していました。特に、防犯活動の課題はそれぞれの参加者の高齢化、後継者難、など防犯に対する住民意識、参加意識の低下や町会、自治会への加入率の低下として役員一年交代も多いうところが課題となっていました。現在、ひたたり、振り込み詐欺、住居侵入などが多くなっていることから警察と地域の更なる連携強化によって犯罪防止に努めることと松戸市のように防犯カメラが約40箇所も取りつけられていること、市は鎌ヶ谷市と決定しました。

各地区だより

各地区で市政懇談会が行われました。

大和田地区

平成22年11月21日(日)
大和田新田下区公会堂



前年度の検証及び地区要望は、簡単に回答を掲載。21年度の検証事項、大和田からゆりのき台に抜ける道路について

質問 要望自治会からの「地元地主には全然話が来ない」という質問に対し、市は調査して答えますという回答でしたが...
回答 隣接土地権利者から道路の幅員についてはご理解をいただいている状況です。
今後の工程として、道路線形等の検討作業を行うにあたり測量を行っていきます。
質問 別件で、以前地区の市政懇談会で要望し、尚且つ、議会に請願を出し、採択された大和田西小の通学道路改修事業の件に対しても再度調査して回答することとしたが、

①当地区内にある、県の教職員住宅の跡地の活用について、八千代市に無償で提供して貰い、公の施設が皆無である大和田新田ブロックに子供館的なものを建設して欲しい、又は、女子医大の施設拡大(たとえば看護学校建設等)ということもこの先を考えるとあると思うのでこの跡地の確保には全力で県に働きかけて欲しい。
回答 県から買い取り要望照会があり今後の協議事項として今後の協議は、東京女子医大八千代医療センターへの入口2箇所に、誰(市外の方を含む)にでもここが医療センターの入口と判る看板の整備(特に、上の方の入口は、マンションの入口と並んでいるため)をして欲しい。
回答 必要性の判断は医療センター側がするものですが要望につきましては伝えます。
今年度から協議の上、地区内39単一組織を新たに5ブロックに編成した。大和田新田ブロック
①昨年度も要望した大和田新田の地名変更について再度要望したい。
昨年の市政懇談会の回答では、来年度実施の方向性を確認するためのアンケートをお願ひしたい、という回答でしたが、

②大和田新田にある県の教職員住宅が一部を除き閉鎖されましたが、安全管理について。
③②と関連してなので、この住宅内をFTの住民が特別に通行を認められていました。閉鎖に伴い通行できなくなり、非常に便利だっただけにその不便さの反動が大きく、何とか通れるように出来ないか、市から県にお願いして欲しいと思います。
④京成バラ園から緑が丘への東葉高速鉄道側道ですが、昨年度の市政懇談会では、来年度には道路整備を行う予定で、交渉が難航しているところは高架下を利用した暫定整備の案もある、ということでしたが現在の進捗度は、

⑤④に関連して開通時には、この付近に街灯が無く、犯罪の抑止として設置を要望したい。
行政においては、現状では財政が潤沢ではないことは十分承知してはいますが、知恵を出し合い、住んで良かった、安心の出来る八千代市にしましょう。
私たちは、協力は惜しみません。④⑤は、22年度中に完成との回答あり。
ゆりのき台ブロック
①ゆりのき台地域住民が利用できる、今ある集会施設の解放を。
当ブロックには、生涯学習プラザ・市民活動サポートセンターがあるが、有料であったり、飲食等の規制があるため、子供会、老人会等日常的に利用が困難です。このブロックは近年開発された地域であり、居住している住民は他の地域からの移住者が多く、地元住民との親睦・懇親を深める集会場として、施設の解放を希望したい。
②当ブロックに図書館の新川沿岸に図書館が設立されるとい話を聞いてますが、当ブロックには利用できる図書館がなく、必要なのは他の地区まで行かなければなりません。移動図書館、生涯学習プラザを窓口とした予約制等、利用可能な図書館の設立を希望します。
③ふるさと親子祭りの継続を。
④貴重な財源の使い方の優先順位について
最近、新しい箱物(施設)の建設が取りざたされているが、子供達、父兄が待ち望んでいる「市民プール」等の既存施設の補修等に目を向けて欲しい。特に今年はまだに見る猛暑でも市内のプールが使用できず、とても残念だった。

⑤飼育犬、猫に対する飼育者の義務、野良猫の扱い方について「条例」を制定して欲しい。
①届け出をしないため、狂犬病の接種の知らせを受け取ることが出来ずにいる。
②日本には、狂犬病の犬がいないから(1)は必要がない、又、費用が高いという理由で実施しない。
③金銭的な不平等を無くす上でも徹底することが必要だ。
④飼育者のマナーの問題の解決にご協力を。
糞の処理、ノースリード、糞、これは特に八千代中央駅から市役所への通りで頻りに見られること、悪臭の基になつていたので違反を防止する看板等の整備を行って欲しい。野良猫に餌やりをしている人物は市から許可が出ると周囲に嘯いてるが本当ですか?近隣住民は直接本人にはいにくく、だれど大変困つて。
萱田町ブロック
①日興證券の跡地の現在の情報提供をして欲しい。
②季節等を選ばないで道路の補修・マンホール及

び水路の点検を常時して欲しい。
(今年の9/8の大和南小の裏通り(高津川)が通行止めになったためです)
③ゴミ袋(特に、不燃用は大きすぎる)の小さいサイズを作成して販売して欲しい。
※ブロック別(小坂橋)
4・萱田町5・萱田5・ゆりのき台12・大和田新田13)の要望に対する市側の回答は、ブロック長に送付してあります。
高津・緑が丘地区
平成22年10月9日(日)
高津団地第一集会所

ています。毎年柳、トベラを整備予定している。
②「八千代市(ユニバーサルデザイン)に対する取り組み(方針・現状・目標)について」
回答 ユニバーサルデザインとは全ての人々のためのデザインであつて、年齢、性別、国籍、個人の能力に関係なく初めから誰でも利用可能のことである。
八千代市における取り組みは総合基本計画に基づき各分野に於いて体系化しユニバーサルデザインを進めています。障害者計画など日常のあらゆる分野で進めています。
市庁舎、文化施設、学校、交通機関等及び県条例に基づき進めています。既に進めたものとして福祉センター、緑が丘プラザ、総合生涯学習プラザ、ふれあいプラザ、障害者福祉センター等公共施設が多機能トイレの設置、2つ目として道路のバリアフリーとして歩道の段差、勾配、でこぼこ等の改善、路側帯のカラ塗装、視覚障害者誘導ブロックの設置、3つ目として公共交通への支援、東葉高速鉄道、京成電鉄各駅へのエレベーター設置の支援、東洋バスへのノンステップバス導入への支援、4つ目として2か国語(日本語、英語)による公共施設の案内板の設置、5つ目として新ホームページによる視覚障害者への対応を目的とした読み上げソフトの導入等があります。
①(2)「市道等の歩道の段差解消等」と連やかに対処願いたい(「他の自治体に比べ遅いのでは」

回答 道路の段差やでこぼこ、U字溝等の破損は逐次補修しています。4カ所については施工し段階解消している。
③「団地内を自主的にやって行きたいが補助制度はありますか」
回答 補助制度はない。
④「市の介護保険財政状況及び介護サービスは他市と比較してどのような水準か」
回答 本市の財政状況は赤字ではない。
保険料を21年度と比較してみると、本市2,974円 習志野市3,768円 船橋市3,840円 本市は安い方である。水準をどこで見るともよるが、特別養護施設への待機者は全国で42万人いると言われてはいる。八千代市は問題になっていない。上野野に養護施設(60人収容)が来春オープンする予定で更に改善される。マッサイジ券は以前千円の補助券を配布したことがあったが、当時は保険が利かなくなつたためである。タクシードも1.2級身体障害者に補助券を配布したことがありますが、600円、800円位である。今は受益者負担の考え方に基いて介護保険料を有効に使うためにデイサービスや送り迎え、またノンステップバス導入の助成等形を変えたサービスをしている。
④「公園通りと花みずき通り交差点の歩車分離について、その後の検討状況」
回答 一方通行は地域住民の同意と県の公安委員会の所轄で認可が必要である。歩車分離はみどり(4月)で船橋、印西道路の交差点が歩車分離になった。既に八千代緑が丘駅前がなつており、要望箇所を3カ所に

なり公園都市通り及び周辺道路の交通渋滞も考えられるので、交通量との関係を時間帯等を含め調査、検討中とのことである。
⑤「東葉高速鉄道の運賃問題」
回答 建設用地買収が遅れて建設費が膨らんだ。有利子負債は現在3,000億円以上である。経営状態は年々乗客数は伸びていて、営業収支は黒字であり好転しているが長期利子で経営の負担になつていてるので利用者にご負担をいただいている。国、県、に軽減を要望しているところである。一日の乗車人員137,000人で建設時の予定人員に達していない。今後有利子の圧縮を船橋市長と共にお願いしていきます。
関連要望 「東西線延長線」だつたのだから東京メトロに買収合併を」
回答 少しでも安くなるように国に働きかけて行きます。
⑥「住宅地から一本松方向に向かつての歩道の幅、拡張等歩行者安全確保の対応、変則十字路の一方通行化、信号機の設置」
「西八千代つじヶ丘自治会前通りのスピード違反の取締の強化」
回答 歩道幅は用地買収が必要で地権者の理解や歩行者、通過車両数、交通量、危険性、緊急性等を考慮しながら優先度の高い路線から事業化していく考えであります。
以前から要望のある一方通行は地域住民の不便も考えられるので地域住民の同意が得られれば八千代警察署に再度要望します。
信号機の設置については変則十字路内に設置するこ

とは現時点では難しい。取締り強化については更なる強化を警察署に要望します。

横断歩道が11月に出来るのでスピードは落ちると思われま。

京成バラ園から緑が丘への遊歩道は遅れているが迂回しても今期中に完成させる。

⑦「都市計画道路3・4・1号線のうち開通していない部分の延長計画の今後の見通しについて」

回答 国道296号の補完道路で早期開通に向け、用地買収に努力中である。日大側は出来ている。

関連 新木戸交差点は早く共用してほしい。

回答 早期に共用できるように努力します。みどりが丘小学校への道路は11月9日(火)に開通する。

⑧「オートバイや自転車の盗難についての防犯対策を警察との協力関係を持ったためのアドバイスがほしい。」

回答 盗難等は八千代警察署の生活安全課で対応しています。また市役所の生活安全課に連絡いただければ防犯教室を受講できます。

⑨「(1)「路上のタバコの吸殻の放置等あまり変わっていない。また実際に吸っている人を見かけるが現状はどのようになっているか確認。」

(2)「小学校の学区について例外許可理由、内容、また中高一貫校など県との協業関係など教育ビジョンについて」

(3)「暴走族の取締、市の対応について」

回答 (1)タバコの歩行禁煙条例は平成22年1月1日に施行されています。勝田台駅周辺は過料を科しています。八千代緑が丘駅周辺は歩行禁煙を車両スピーカーによる広報や

標記しています。(2)学区は地域一帯が同校に通うようにするのが大原則です。何らかの都合により例えば学期途中の転校、共働き、学童保育、住宅購入などにより考慮する場合があります。

学校法が変わり一貫校は平成11年度から中高一貫が可能になりました。形態が3つありまして1つ目は1つの学校において6年間一貫的に行う中高教育で、所謂、中等教育学校で千葉県にはない。

2つ目は同一の設置者による中学校と高等学校を結束する併設型の学校を作る事が出来る。千葉県には一校ある。県立千葉中学校を県が作り全員が千葉高校に進学する。

3つ目は既存の町、市立中学校と県立高等学校が教科編成や生徒の交流及び連携を深める連携型学校で関宿高等学校と野田市内の三校の中学校が、この形式を取っています。

八千代市で行うとすれば3つ目しかあり得ない。(3)暴走族の取締は関係機関と連携して強化していきます。

⑩「団地三叉路の右折レーン化、高津交差点(ミニストップ、ほかほか弁当)の右折レーン化(昨年高津自治会から要望書提出済みその後の状況)」

回答 高津団地の三叉路の土地はURが提供すると言っているので用地は問題ないので予算対処が出来れば実行する。高津の所は用地買収があるので、難しい。

⑪「自衛隊周辺地区共通課題」

「演習による騒音、振動対策、弾薬庫増設についてその後」

回答 習志野空挺隊の演習日程は八千代市広報に掲載している。八千代市、

習志野市、船橋市で騒音調査して習志野自衛隊に要望している。ホームページで訓練日程が見られる。

弾薬庫工事について

回答 平成22年4月に着工した。4月16日に習志野自衛隊で、お知らせが公示された。工事車両によって道路が混雑しないように工事状況を掲示する。完成予定は平成23年3月31日です。

習志野市、船橋市で騒音調査して習志野自衛隊に要望している。ホームページで訓練日程が見られる。

弾薬庫工事について

回答 平成22年4月に着工した。4月16日に習志野自衛隊で、お知らせが公示された。工事車両によって道路が混雑しないように工事状況を掲示する。完成予定は平成23年3月31日です。

⑫その他

ア「新木戸交差点付近の床上浸水の防止対策」

雨量は50mm/h、1.7mの高さまで冠水で畳を上げたそうです。

回答 応急処置として石亀池の水位を下げる排水工事をします。

イ「高津団地京成ストア前交番から三叉路間の道路が荒れていて振動がうるさい。30km/hに制限出来ないか。」

回答 対応するが30km/hはどうか。ここでは約束できない。舗装については平成22年12月11日に完了した。

陸地区

平成22年11月6日(土)ふれあい陸



毎年恒例の、「市政懇談会」を自治会長及び副会長の18名が参加し開催いたしました。要望事項9項目を進めました。今回

回は、要望事項と行政側の回答を列記しました。

①東葉車庫から花輪川の側道の整備(大雨時冠水・通学路)

花輪川の側道は、一般道ではなく花輪1号幹線の管理用道路ですが、通学及び農耕車両等の通路として使用されている実態を踏まえ、また、農耕地へのゴミや雨水等の流入を防ぐことも考慮し路面整備・舗装をする。

又、花輪川の冠水については平成22年度・3年度に整備をしましたが、近年局地的に降る豪雨に対して、排水の処理が対応できないと思います。当該箇所を含め改修方法を、総合的に検討します。

②平戸区、側溝が浅く大雨時に冠水

現在道路陥没など緊急的な道路補修やU字溝等の排水不良箇所を優先的に維持・補修を行っています。また、新たな側溝の取り替えについては早急な対応は難しい。側溝清掃等は対応をします。

③不法投棄の対処法はどのようにしているのか

本市では不法投棄があつた場合、職員が現場に赴き、袋の中の投棄物を確認し、行為者の発見に努めています。行為者が判明した場合、悪質であれば警察に連絡しますが、軽微と判断をした場合は、行為者に連絡を取り撤去を促します。因みに昨年度警察が関与し、検察庁に送致された件数は14件9名となつています。又、行為者自ら処理した件数は6件になって

います。又、ポイ捨てに關しては「コンビニ袋一つ位」といった軽い気持ちで捨てて行く人が多いこと、これくらいはと言いつつ捨てて行く人が多いことを見逃されてしまつたことが多く、これといった決め手はありません。

④陸小学校通学路(島田台・島田間)の整備状況

一部区間の道路境界が不確定で、道路境界査定を行い道路用地幅を確保しなければなりません。道路拡張するには、用地買収が必要であり、土地所有者のご理解とご協力が必要になります。又、用地買収費用等が多額となるため、早急な対応は困難であります。

⑤県道61号島田入口に信号機を設置

道路交通法に伴う信号機の設置や交通規制等については、道路交通管理課である千葉県公安委員会との所管になり、島田入口に信号機の設置について千葉県公安委員会と検討して頂くよう八千代警察署に要望いたしました。

⑥島田台交差点の渋滞解消の進捗状況

渋滞解消対策としては、県道拡張については、右折車線設置を千葉県に要請し、現在、県事業として交差点改良事業を進めているところですが、進捗状況を確認したところ用地取得率、約42%で、今後も地権者のご理解が得られるように用地取得に努めてまいります。このこととしました。

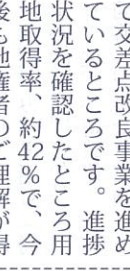
⑦大学町から北総線小室駅行きのバス路線の復活

大学町から小室駅行きの路線バスを運行していた東洋バス(株)に経緯を確認したところ、利用者が想定数に届かず、赤字路線として維持が困難となつたため廃止に至つたこととしました。市では現在「ぐるっと号」の見直し検討を行っています。

陸地区の要望を含め、地域の実情にあつた公共交通の導入に向け、地域公共交通会議での検討を進めてまいります。

阿蘇地区

平成22年10月31日(日)米本南集会所



1. 米本南小学校外周フェンス外側斜面の草刈について

米本南小の外周斜面については、作業に危険が伴うと考えられ、昨年も12月に学校から要望があ

り業者へ委託し実施した。今年度も学校と協業対応していく。

2. 南小学校体育館耐震化工事の着手と竣工予定時期について

当初契約した業者の契約解除により、新たな業者に設計委託を依頼中で今年中に完了予定である。平成23年度の国の補助事業として計画し、平成23年7月着手、平成24年1月末竣工予定である。

⑧陸地区への、下水道の延長計画

現在策定中の社会資本総合整備計画書(平成23年度・27年度)において、市街化調整区域等の理由により含まれていませんが、平成21年度の全体計画の変更を受け、整備計画目標年度を平成36年度と予定している箇所です。事業着手までには、事業認可の変更手続き、工事の基本・詳細設計業務、受益者負担金(分担金)等々に、相当期間を要する事になります。

⑨陸地区の消火栓の設置数は?又、消火栓の点検等は実施しているのか

陸地区には平成22年10月1日現在、消火栓が189基設置されています。又、点検等は陸分署が年2回(4月・10月)実施しています。

以上ですが、なかなか思うようには行きませんが、少しでも各問題が前進するよう粘り強く問題提起を続ける事を実感しました。

要望区間の道路について

8. 八千代市公共施設再配置等あり方検討委員会

「八千代市公共施設再配置等あり方検討委員会」において議論を重ね、「公共施設再配置等の方針」として当該施設は廃止する方向で検討します、となつています。当会館は昭和48年に建設され今後大規模な修理等が生じ施設の維持管理が困難となつた場合などに、関係団体と代替案・対応案などを協議して進めていきたい。

9. 新川辺りの市総合運動場等の計画について

詳しく知りたい。国の事業(まちづくり交付金)として認可されたので、総合運動場・市民ギヤラリー・図書館などを五カ年計画で予定している。

なお、その他施設の概要は、市の広報で掲載した9月10日から市のホームページでご覧いただける。

村上地区

平成22年10月16日(土)ふれあいプラザ

「市政懇談会報告」

(以降の要望及び回答内容は、要旨です。また、紙面の都合で番号がとんでいるものは割愛しております)

①公園環境の保全(警察の巡回時の注意強化等)について

回答 今後は、職員が日常業務の見回り時に注意すると共に警察に夜間パトロールの要請をした

②台町地区内通学路の速度制限表示について

回答 八千代警察署に路面標示の設置を要望しました。

③禁煙区域の拡大について

回答 今後、路上喫煙の状況を把握し、新たに禁止区域の拡大が必要かどうか随時検討したい。

④黒沢池近隣公園の早期着工又は開放について

回答 辺田前区画整理事業区域内の公園の整備は、平成23年度に実施計画、平成24年度に工事予定となつています。地域の皆様の憩いの場となるように整備します。

⑤(1)優季の街自治会北側道路へ出る道へのカーブミラーの設置について

回答 北側道路へ出る道へのカーブミラーの設置につ

ける。

回答…ご要望の箇所は、止まれる表示、隅切りも設けてあり見通しは確保されているので、設置することは難しい。

⑤(2)勝田台第2保育園と歩道橋の道路街灯の設置について

回答…樹木と街路樹とが混生し、暗い印象を与えておりますので、街路灯の照度を阻害している樹木の枝払いを行います。街路灯の設置は難しい。

⑥火災報知機設置の義務について

回答…住宅用火災警報器設置の義務は、ご存じのとおり新築住宅は平成18年6月から、既存住宅は平成20年6月から設置が義務化されました。消防本部としては、この義務化を市の広報やホームページに掲載するとともに、市民や事業所等の消防訓練を通じ普及啓発に努めます。

⑦空き家対策について

回答…私有財産の空き家管理は、所有者が行うものと考えておりますが、具体的に困りや協議の上、対応を検討いたしましたので、生活安全課にご相談下さい。

⑧勝田台北口から上高野線道路の振動について

回答…上高野工業団地内の東邦シートフレーム(株)付近までの区間は、平成22年度～平成26年度の間でまちづくり交付金事業において道路補修工事を予定しています。

⑨勝田台北口交差点信号機の歩行者と車の分離について

回答…交通量も極めて多い道路で、歩車分離式にすると今までの制御時間に歩行者の横断する時間が増えることになり、現段階での歩車分離式への変更は難しい。千葉県公安委員会と検討を行う。

⑩ライネスハイム勝田台前の道路の幅及び事故防止対策について

回答…道路用地を確保することは非常に難しい状況です。事故防止対策としては、自転車自動車双方に注意喚起の方法を考えます。

⑪工事の管理体制(自治会との工事協定書)について

回答…民法等の解釈では行政で指導・管理するものではないと考えています。しかし、行政には居住環境や都市環境を確保する責務があるので、協定に従わない事業者への指導等は行っていきます。

⑫東葉高速鉄道の運賃について

回答…東葉高速鉄道の経営は、乗降客数の年々増加で営業収支上では赤字となっておりますが、最大の要因の長期有利子負債の返済に国、千葉県、船橋市、八千代市、東京メトロ(株)による増資や利子補給による支援の下で、繰上償還等を実施していません。それでも依然として3,000億を超える有利子負債があるため、金利緩和や元本軽減を、国や県に対しての要望などを行って運賃の軽減にむけ努力します。

⑬勝田台北口ロータリーの改善について

回答…このロータリーの改善は、平成9年に勝田台駅周辺地区整備基本計画で駅前広場拡充に係る事業の実施について検討し、土地の地権者に協力を要請してまいりましたが、協力が得られていない状況です。今後引き続き事業の実現に向け努めてまいります。

⑭八千代市7地区の呼称において、村上地区を村上・上高野地区に変更願いたい。

回答…7つの行政コミュニティ地域の名称について計画の見直しの中で、検討しています。

⑮自治会の市の位置付けについて

回答…市と自治会は、「住みよいまちをつくる」という共通の目的があり、自治会の皆様とのよりよい協力関係を築いていきたいと考えています。

7. 八千代台東小学校歩道橋について(方針を問う)

回答…1. 年4回事業者側と改善方法を検討した。業者側から現場が狭いため作業場所周辺の状況を踏まえ、通行の安全を確保しながら段階的作業で進めたいと実施に向けた回答が有ったとのこと。(平成23年1月末現在工事の着工の兆しが有りませぬ)

2. 通行の不便は認識しているが技術的な問題や改修費用などが多く大変困難であるとのこと。(40年近く継続して要望しているが一歩も進捗なし)

3. 補助金交付要綱第5条に基づいて、電気料金の7割しか補助できない。ただ、市長より見直す時期に来ているので担当部署と話し合いをすることにしてその場は終了した。(後日担当者として話し合いが有ったが一向に埒が明かされませんでした)

4. 要望箇所は一部財務省の協力道路使用しているもので八千代市側の土地所有者のご理解が必要で、協力を見極めながら検討してまいります。

5. ①各種交通規制については千葉県公安委員会の管轄なので、当該場所が特定できれば八千代警察署に働きかける。尚通行止めについては住民全員の同意が必要となります。

②当該箇所を確認の上関係機関と連携しながら要望・協議してまいります。

6. ぐるっと号運行開始10年を契機に見直しを含む検討会「地域公共交通会議」で要望の検討課題にさせていただく。

7. 利用者が増えている状況ですので部分補修工事を実施した。撤去についてはPTA・教育委員会等との要望を受け判断をしていく。

八千代台地区

平成22年9月18日(出) 八千代台自治会館



1. 生活環境の改善
①要望…みずき通り(勝田台駅南口)バリアフリー化、歩道改修
回答…交付金で実施。

②要望…勝田川旧流路の早期埋め立て。子どもが入るので危険、転落事故も心配。埋めて欲しい。
回答…管理者の千葉県が主体。配水が入るので、八千代市もからみ、八千代・佐倉・四街道の協議に基づき、整備は千葉市が実施。用地に農地が入っている。

③要望…16号線入口からエンジン通りに夜間照明の設置。外灯が一本もない。歩行者が不安。霊園道路と併せて照明の設置を望む。
回答…道路照明は交通が目的。すぐにはできない。防犯灯なら自治会要望として、担当者として協議。

④要望…道路のバリアフリー化の推進(宇津瀬)
回答…本来側溝は配置しない形で整備してきたので、段差が生じた。側溝から改修すると大事業になる。7丁目の道路は他地区と異なる。個別問題としてしたい。

勝田台地区

平成22年11月7日(日) 勝田台会館



⑤要望…市の上り喫煙防止に関する条例の適用拡大
回答…(設置理由を説明)状況を見ながら進めて行く。

⑥要望…勝田台地区を環境美化条例の重点区域に指定。ポイ捨てが多い。教育、防犯上にも有効。
回答…新川は火花、市民の共有場所。夜間休日のパトロール、啓発を実施中。22、23年は緊急雇用予算で実施。

横断幕の交付は可能。「勝田台地区は美化推進地域です」など宣言して広報する手はある。

⑦要望…水道管の交換工事の結果生じた路面凹凸箇所の実情調査および補修。+15cmになり水溜り発生。高齢者の行動に障害。
回答…業者は工事開始前に印を貰いに挨拶に来るが、完成後の挨拶がない。完成後に来れば、住民が点検できる。

⑧要望…21年に水道管を埋設したとき、投入砕石が少なかつた地区。オールカバ方式で舗装したので段差が発生。歩道への取り付け部に段差、水溜り。個別に対応。予算は水道予算。
回答…管理方法は要検討。工事担当者以外の者が検査を実施しているが、不都合は修正する。

⑨要望…勝田台地区買物難民問題の解消にご協力・支援をお願い。
回答…南商店街がなくなり、4月に山川勝田台自治会長から相談を受け、農業振興および住民のために好ましいことと考え、J・A、勝田台自治会を含め課題を整理した。1、2点の課題が解決せず、見送りにした。今後一層深刻化が予測される課題に協力する。

市民1%支援制度の適用の可能性を検討する。

⑨要望…勝田台駅南口に下りエスカレーターの設置。設置場所は東側ではなく、西側でも可。
回答…年度内に3基が設置される。市と京成電鉄で協議、エスカレーターは上り、下りが切り換えられる。南口はエレベーター設置の地積が無いらしい。引き続き協議する。西側でよければ、協議内容に加える。

2. 総合的交通安全対策の実施
①要望…勝田台地区への大型車の進入防止。大型車と中型車の見分けが困難。水道道路の交通量は、13時間で11,200台、中に大型が入っている。
回答…要望の都度、警察と佐倉市に要望。

②要望…制限速度を超える高速走行の抑制
回答…警察署管轄であるが、現地確認している。

③要望…勝田台南部新造成地から既存住宅街を経由する通り抜け道化防止対策
回答…通り抜けを止めるのは難しい。

④要望…速度規制の変更および規制協議会の開催
回答…石井部長・他市では特別に警察へ要望中とのこともある。すぐ動くことは考えていない。他の自治体で要望があれば送付。(30km/h規制道が増えると推測)

3. 道路問題
①要望…都市計画道路3・4・12号線及び3・4・1号線の早期開通を要望
回答…佐倉市からの情報で3・4・12号津屋敷の移転は合意済み。移転先の土地改良後に移転。約7年後。

3・4・1は22年度から測量開始。(緑が丘)フ

ル(上高野)佐倉)296号線一本から3号線他合計3本が通る。佐倉市と4本を計画。ネットワークがある中で佐倉市も努力を残して進んでいる。

②要望…一時停止線、カーブミラーの設置、およびU字溝の蓋
回答…カーブミラー近日中に実施。

③要望…市道17号線沿いの一部市有地の歩道への早期変更。雑草の箇所を歩道にして欲しい。
回答…22年度予算に入れたい。

4. その他の事項
①要望…リブレ京成の東側に駐輪場が設置されることが知らされないまま、完成した。安全対策が必要。
回答…乗車のままで道路に出られないよう改善する。

②要望…新川工事が過大。川幅が広過ぎないか、遊歩道に雑草が繁茂し、投資に対して結果が出ていない。
回答…川幅は将来の大水を対策している。改修事業の開始時期に環境問題がクローズアップし、土の堤防になった。16号線の横断は許可が厳しい。農業問題もある。

③要望…お金で買えるものを作ってしまうと買えないものがあることを認識すべき。
回答…生物多様性。谷津里山計画。15候補からモデル地区を作る事業に取り組んでいる。

④要望…空家、空き地対策。条例の制定を要望。
回答…市に相談して欲しい。

⑤要望…防災倉庫の設置、ひまわり公園内は不可と言われた。近くに住宅ができた。
回答…条件上の課題を解決すれば可能か。

編集後記

22号の紙面、小久保製氷冷蔵(株)「ロックアイス」1社の広告のみで財政面でぎりぎり何とかクリア出来たために、「だより」の基本である会員(住民)に情報を伝える事を最優先し、広告を削減しました。小久保製氷冷蔵(株)様は、2年前に、広告の掲載をお願いに行った際に当方の実情を理解した上でご協力をしていただき、毎年予算を計上して戴いている誠意を我々は、忘れてはけません。さて、昨年12月市長・市議会議員の選挙が実施され、現職だった豊田市長が三選を果たし(そのことを踏まえ挨拶文を掲載した)、新人7名の議員さんが生まれましたが、我々の周りでも、今年度第5回役員会(1月開催)のなかで、現職の議員さんから「2年間の間に「自治会連合会」の役員に議員は成るべきではなく、又、必要ない、永続的に撤退すべき」という申し出があり役員会が、それを受諾しました。その経緯の説明及び総会に向けての予告を掲載しました。今回の申し出は、「可」です。地区の中で役員バックアップをお願いできないという自治連として組織的に考えれば幅の広がりがあり、歓迎すべきことと思えます。当該議員さんには敬意を表します。申し出を受諾した役員(一人)は(住民として)として議会でのベテラン議員としての見識を、また時には大英断をもって物事を「断ち切る」という活躍を期待します。応援をしたいと思います。冒頭の広告の削減は、予算との関係で広告の収入は不可欠ですので今後も継続的(予算との関係で増減あり)掲載を考えております。